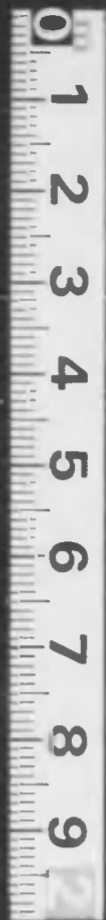


寫真週刊

情報局編輯

九月廿四日 第八十七號

昭和十七年九月廿四日發行 每冊二角五分 郵費在內 總發行所 東京 丸の内區 丸の内 丸の内郵便局 電話 二二二二 丸の内郵便局 電話 二二二二 丸の内郵便局 電話 二二二二





北方にこの資源

樺太

樹齢七十五年から百年にもなるやうなエゾマツやトドマツが、まばらに立ち並ぶ。林相美し、すてきな一生をこめて朽ち倒れ、朽木からは種樹が若々しい力強さをもつて根をはり枝をのびてゐる。この樹木更新は、樺太森林の特徴として、樺太の森林を永遠に若く保つてゆくのだ。



VITAMIN B₂

複合維他命

ビタミンB₂複合
体の缺乏症と稱
せらるる右の疾
患に顯著なる効
果を注目せらる

慢性胃炎・慢性
大腸炎・持慢性
下痢・胃酸過多

理研ビタミン錠は牛肝
臓及び米糠より抽出
せる濃厚ビタミンB₂
複合體にして、一錠
中〇・三度の濃度を
含有し、消化吸収極
めて良好なり
故に衰弱せる胃腸に
何等の負擔を興へず
著々機能を調整し正
常恢復化を齎す

理研 ビタミン錠

100錠 2,500
500錠 7,000
1,000錠 11,000

町本橋本日京東 町瓦區東阪大 店商置玉社會式株 店理代總 製所究研學化理 人法團財



北方にこの資源

材木な藏盡無

↑
ドマリと伐り倒された巨木、樹齢数十年のトドマツが地響きを立て、袖夫の如も一瞬サッと緊張する

何といつても樺太産業の王座を占めるものは林業であらう。その面積からいっても国有林野面積は約三百萬町歩、邦領樺太全面積の八割を占めてをり、この森林の約八割をトドマツ、エゾマツが占め、その他にグイマツ、イチキ、シラカバ等が多い。これらの材木は主としてバルブ、製紙をはじめ枕木、農業用丸太、木炭、建築その他一般用材として利用されてゐる



北緯五十度の凍土地帯に一線を劃して、ソ聯邦サガレン州と境を接する北門の要地樺太、史實によればこの地を邦領として認められたのは文祿二年豊臣秀吉の蝦夷地統轄の公許以後といふことである。明治八年一度露領に歸したこの地が明治三十八年以來わが永久領有地に歸し名實ともに皇化に浴する地となつてからの歴史は近々三十餘年にしかならない。だがこの三十餘年の間に汝々としてこの不毛瘠瘠の地の開拓に携はれたわが民族の努力には非常なものがあつた。その努力の甲斐あつて今やこの北方の資源は着々として開發され、國力の培養素として時局下に重要な役割りを果たしてゐるのだ

試みに指を屈してみれば「林業」われ／＼が毎朝手にする新聞紙を思ひ出すまでもなくバルブ、製紙の原料としての木材は無盡蔵だ。「水産」鱈、鮭、鱒、昆布、雲等々これは、われ／＼の生活と切離すことのできないし、輸出品としても莫大な外貨を獲得してきた。「石炭」全島に炭田が散在してゐる。「ワンドラ工業」一望渺ないワンドラから時局下に極めて重要な資材やお菓子や蚊取線香までできるのだ。「農産」これも年と共に増産に向つてゐる

數へ上げれば十指に餘るであらうこの資源が戦時下日本の心強い後援となつてゐるのだ

いくら無盡蔵の森林も濫伐したのではたちまち伐りつくされてしまふ。そこで森力の保持といふことは林業にとつて一番大事な問題となつてくる。その最も積極的な方法は植林である。地ごしらへされた植林地に種やかごに種びよと念じつゝ、鍬鎌の手でトドマツやカラマツの苗が丁寧に植ゑられてゆく

熊笹や樺木の密生した中に二三尺のびん木や樺木。苗木の體やかな生育をたすけるために草を除去してやらなければならない



林力の保持の清福面は現在の森林を崩壊や山火事で無駄に失はないやうにすることだ。濃度の低い樺太では枝の塵埃からさへ山火事起ることがあるといふくらゐだ。だからタバコの吸殻や焚火等は實に厳重に注意され、森林に入るにもいち／＼入林票を貼付してもらふ



北の資源の源を 育てる娘たち

樺太風俗 内地の高原のやうに紫外線の多い陽光を避けるため、どの娘さんも被つてゐる純白の頭巾が目に痛いほど眩しい。こんな素晴らしい麻が時傍に生えてゐる



↑背景の禿山、いつかはあの山も私達の汗の力で奇々とした森林として更生する日があらう。柔かい草を踏んで足どりも軽く作業場に進軍する娘部隊

⇨ 眞夏の眞昼だといふのに厚いセーターを着て、苗圃の草取り、旺盛な草の生長力にもすると負けさうになる二三寸の苗のためにはこの面倒な仕事が大切なのだ



樺太には季節的な集団労働移民が多い。これは寒い期間が長いために、夏に人手を多く必要とする樺太産業の一つの特徴であつて、労働力が大いに充實されるといふことが将来の樺太産業発展の一つの鍵といふことができるのではなからうか。が、ともあれ、この緒々として働く娘さん達はかりの働く部隊を見て下さい。處は樺太の南端に近い南名好の町から約十二キロ



も入つた山間の苗圃、遙々と新潟縣から渡つてきて、トドマツやエゾマツの苗を育て、ゐる「働く娘部隊」です

トドマツやカラマツは陰樹だ。實生から三四年生頃までは強い陽光は障害である。そこで午後になると日陰がかけられるかうして苗を育て、ゆく細い心盡しのうちに優しい女心が流れてゐる

楽しみながら働きましょう。食後の一時間を流石に故郷で分譲りの輪がくるくると廻る。だがこの娘達の顔には疲労の感傷もない。嬉しい意欲とほちまれる若さかカラマツのドで眞昼の夢のやうに美しく廻りつづける



北方の資源

ツンドラ
のなんこ



樺太にはいたるところにわが国の特異な景観をもつた、茫漠たる蘆葦平原がある。これが所謂ツンドラ地帯だ。樺太がわが国土となつて以来三十餘年、無畏に打ちひろがるこの未知の資源が一體何物であるか、何かに利用できるものなのかについて、たゆまない研究を続けてきた一群の人々があつた。

今やこの先驅者達の努力によつて、次第にその本質は明かにされ利用の途も亦開かれてきた。新東亞建設に伴ふ物資増産の熾烈な要求にこたへてこのツンドラは北方特有の重要資源として新たな脚光を浴びてきた。



採取地から工場に運ばれたツンドラは先づ機械にかけて組織が崩される



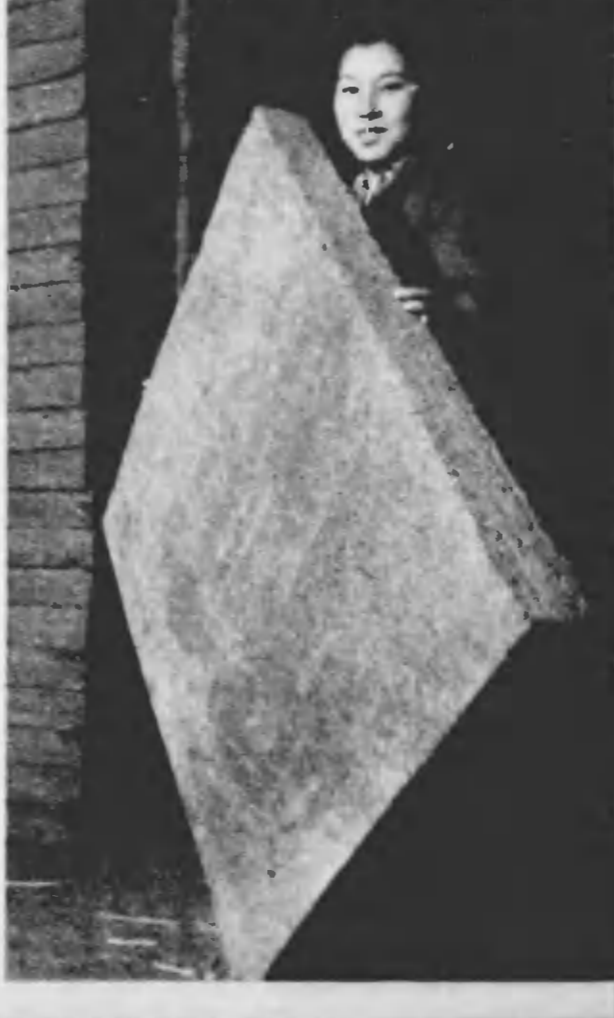
振動するベルト状の筒状にかけられて選別される。こゝでは機械の手で不純物が草草とりのぞかれ長繊維、中繊維、短繊維に分けられ、それぞれ用途によつて次の加工に廻される。――選別作業



このツンドラ板は断熱、防音、防塵用として非常に効果があることが實踐された。これまで輸入による外に道のなかつたコルク板代用として、ツンドラ板は、時局下に重要な使途をもち、冷蔵庫、冷凍船に、或は建築その他に大いに利用されようとしてゐる。



さつと見渡つても二十萬町歩はあらうといはれる幌内川附近一帯の茫漠たるツンドラ地帯。今やレールが敷かれトロが走り、どん／＼と採集が續けられてゐる。



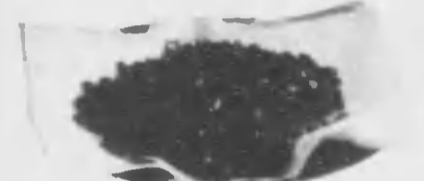
シヤベルが音もなく喰ひ込むと、ぼつ／＼と赤黒い銅色の塊が掘り起される。これがツンドラだ。よく見ると水溜りが腐朽してはじめと水を含んだ塊だ。この層は約五米位もあつて、その下には夏も溶けることのない凍結層がある。



これらの用途の他に近く工業化され、或ひは研究を完成して工業化される日をまつてゐる多くの試製品があり、北方資源に科学の目をそまき響しい製品を試作した人々はなほ日夜故々として研究を續けてゐる。この一つツンドラ工業會社研究の試作品の一部を下に紹介しよう。



トッケスビ



素炭性活



炭豆



香線取蚊



ドーコレ



北方にこの石炭

石炭も露天掘り



時局下生産擴充のエネルギーとして掘つても掘つても足りないほど使用される石炭。それほど重要な石炭が樺太にはうんとある。その埋藏量の豊富さは、樺太の北部、中部、南部のほとんど全島にわたつて炭層が連なり、炭田が散在してゐることを見ても窺ひ知ることができよう。

だが過去の鑛業制度によつて全管内の鑛物採取を絶對に禁止した時代や、所謂封鎖炭田として部分的に開放して島外移出を嚴禁した時代があつて樺太炭は廣く知られなかつた。だ

が今や時局の要望に應じ、次第に大企業としての形態を具へるとともに出炭量も著しく増加し、石炭の樺太として面目を一新しつゝある。西海岸國境地方から南端龍登島半島に至るまでの厚さ七百米といはれる豊富な埋藏炭量だけ考へても石炭の樺太としての將來は洋々たるものがあらう。

日本には珍らしい沿岸日鐵炭礦の露天掘り、被土を掻き取るだけで簡単に採取できる黒ダイヤの輝き、工業日本のエネルギー、補給を背負つて立つ樺太を期待しよう。

時局解説

みんな働かう

國民皆勞務態勢ととのふ

わが鐵壁の經濟陣

危機をほむむ世界趨勢に對處するため、政府はこのところ次々に重要勅令案や計畫を決定し、經濟的方面の國內整備、強化につとめてゐることは、既に各號の「時局解説」で述べた通りですが、今度また國民皆勞務態勢をととのへる法案その他が決定しました。

即ち去る九月十一、十二日兩日に亘る第十九回國家總動員會議で

- 勞務の調整に關する勅令案
- 國民皆勞務令及び國民皆勞務令施行令改正に關する勅令案要綱
- 重要事業場の勞務管理の監督に關する勅令案要綱
- 國民皆勞務令に關する勅令案要綱
- 勞務關係者の徵用に關する勅令案要綱
- 日本發達電機株式會社と東北振興電力株式會社との合併に關する勅令案要綱
- 陸軍統制令改正に關する勅令案要綱

案要綱
○物資の統制に關する勅令案要綱の八勅令案要綱が、一方昭和十六年度の國家總動員計畫に、既報の物資動員計畫をはじめとして、

- 生産總動員計畫
 - 交通動員計畫
 - 電力動員計畫
 - 勞務動員實施計畫
 - 資金統制計畫
- と、次に關連して決定し、その内容を完了いたしました。かくして、これらの諸勅令案は各連に公布實施され、各方面の動員計畫に基づいて、いよいよ鐵壁の經濟陣が布いてゆかれるのでせう。

さて、これらの勅令案や計畫は、すべて時局下に緊急を要する重要なものばかりですが、詳細は今後にゆづり、ここでは國民皆勞務態勢についてその要旨を述べてみます。

職場は銃後の戰場

ご承知の通り、いくら人手があつても足りない時代です。し

か、前の手を借りてでも生産を伸ばして一歩國力を進めさせてゆかぬはなりません。現に汗にまみれて働いてゐる産業戦士の方々は、もう一歩はり能率をあげていただきたい。比較的暇のある人々や學生は、その暇をお國のために活用してゆか

せう。ましてや遊んでゐる人たちがあつては、これこそもつたない面であらう。人たちは眞實に勤勞する勤勞の立場にかへてゆかなくてはなりません。そこで今度の勞務の調整に關する勅令案では、現に産業戦士として働いてゐる人々に對しては、一人あたりずつかり暇を減らして仕事を過せしめていた。そのため、特に重要な工場事業場等の事業者の自由な雇用調整を制限して、原則として國民職業指導所長の認可をうけねばならぬことに定めました。

これまでも事業者の移動防止令はあつたのですが、いふながら重要な工場事業場から職を轉ずる人が、少なくなつたので、それからまた技能者や國民學校修了者の雇入れは、すべて國民職業指導所を通じて行は

れることとなり、その他國家管理を受けざる従業者の年齢の幅も擴大され、また女子も適用を受けざる等のが定められました。これといふのも、働く人々にしつかり職場を守つてもらひ、勞務を重點的につゝなり國家が現在一番必要とする方へと振り向けてゆきたいからであります。

生れる勤勞報國隊

また學生、生徒をはじめ一般國民に對しては、國民勤勞報國隊を作つて、農業、軍需産業、生産、職、産業、國防土木建築、現業、官立産業等に臨時的、季節的に勞務を動員することになりました。

いふまでもなく、一日後、これは我勇公に奉ずる大精神に期り、必要とあらば、勤勞能力のある限り一人ひとり、捨身の公を公とするのはわが國民本来の美風であります。この美風を現在の重大時局に發揮しようといふのが「國民勤勞報國隊」に關する勅令案要綱の主旨です。

この報國隊に参加すべき者は、軍事上必要な總動員業務に

従事するものを除いて、男子は年齢十四歳以上四十歳未満、女子は十四歳以上二十五歳未満を必要に応じて、必要に應じてこのつど市町村長、青少年團長その他の團隊長または學校長が報國隊を編成します。

報國隊は何千人かで部隊をつくり、部隊長を先頭に、農墾の農村に、或は軍需工業や鑛山などに進軍して、勤勞の尊い汗を流すのですが、日数は原則として一年を通じ三十日は働く義務があることになつてをります。おろそかになつてはならない仕事をするといふのではありません、比較的熱意を要しないやさしい作業に従事し、女子ならば、託児、除草、裁縫作業、銃彈の整備作業等、男女向々の方面で働きます。

要するに日本國民である限り、一人として遊惰に時を空費するものがないやう、みんなで國家的に大事な仕事には手を借し、全國民が働くことによつて、同胞相扶ける美風はしい日本人の天性をみがくことに、多難な總力戰を戦ひ抜かうといふのです。



生活と法律

店主が家主にことごとくはつて遺作を取りつけ、理髪店を開業したところが、間もなく家主ががはつて、新しい家主から家を明渡して貰いたいといつてききました。そこで理髪店は、これでは遺作代を支拂つてもらひたいと請求し、支拂つてくれるまでは立ち退かないといつて頑張りました。たうとう裁判沙汰になつて、大審院までいつたところが、大審院では、その場合は新家主が遺作を買つたのも同然だから、その代金の支拂ひがあるまでは、店主は遺作を引渡さなくともよろしいが、家は別問題だから、店主は遺作を取りはづして持つて出ろと申渡し、また、新家主がその遺作を買取る場合は建物についたままの値段で買ひ取らねばならぬと申添へました。家は新しい家主のものだから、何かの事情で家を明渡してもらひたいとい

へるのは当然で、店主がそれで立退けは誰も文句はなく、また店主は、遺作を買取つてくれと請求できるやうに法律できめられてゐるので、新家主がその代金を支拂へば、これまた問題はありません。それをどうちもやらないから、それ／＼自分の権利を保護していただきたいと頼み出で、はじめて裁判所が公平な判断を下すことになつたのです。

現代では、私どもの生活は、殆んどすべてが、いろ／＼の法律のお蔭でやつて行けるのですが、今までは私どもがまじめに、つまり、法律的にむづかしいへば、誠實信義の原則にしたがつて生活してれば、直接法律の御厄介になることが少かつたので、前に述べた例のやうに、何か事があつたときでなければ法律と私共の日常生活とは何か縁の遠いものやうに考

觸れ合ふ生活と法律

ところが、今日のやうに、一國の運命を賭けて戦つてゐる戦時下では、國家がなしとけなければならぬ目的のために、私どもの生活は次第に多くの法律とあらゆる面で觸れ合ひ、従つて私どもは毎日の生活を通して極めて身近かに法律を感じるやうになつて来たのです。

例へば、今まで農家は自分の田を耕して作つた米は、食ふなり、賣るなり自由にできたわけでありましたが、今日はそれでは済まなくなつたのです。すなはち、米穀管理規則によつて、自分で作つたお米であつても、自分勝手に處分することができず、自分の家で持ちうる分、つまり自家用保有米を除いたものはすべて政府の方針に従つて、國家管理米として供出しなければならぬことになつたのです。つまり農家の生活は以前よりもより、多く直接に法律と觸りをもつことになつたのです。

また、従前は、お互ひ同志でましましをけることができる場合には、法律はあまり干渉しな

いのが原則で、例へば、物が不足なときにいくらか高い値段で賣買しようが、双方が納得してゐる場合は法律で兎や角いふべきことではないとされてゐましたが、今日のやうに物が不足してゐるとき、こんなことを許してゐると、物價はさ／＼と騰つて、國家が最も必要としてゐる低物價政策はもて行はれるものではありませぬ。低物價政策が破れ、は悪性インフレーションが起り、國民生活は混亂に陥り、戦争どころではなくなつてしまひます。そこで國家では法律の力によつて物價を抑へ、國民生活の安定をはかるために暴利行為等取締規則によつて、荒つばい儲けを封ずると共に、物の値段を適當の所で抑へるために價格等統制令が制定され、いはゆる物や金が生れたのです。

そして、自分の商品を賣るときには法律や規則の窮屈さや煩しさばかりを感じてゐる農服屋さんや八百屋さん等も、一度物を買つたり消費したりする側に立つたときには、『この魚は安い』とか『このコーヒーは値段の割においしい』などと、自分の商賣上では窮屈だとか厄介だとかばかり感じてゐた同じ法律や規則を、こんどは逆にありがたく感

來り拓け！

ホトゾルを

開墾する學生の手記

樺太の農業は、氣候風土の自然條件に恵まれない點からいつて、東北地方や、北海道、滿洲などは比較にならない程の困難がある。四月の末頃になつて漸く雪が溶けたと思ふと九月には早くも冬を誘ふ寒さが追つてくる。しかもその土地は白土と呼ばれる強い酸性の土壌なのである。だが土を拓く人間の意志は強い。この困難と闘ひ、それを克服して營々として開拓の事業は進められてゐる。そして領有以來僅々三十餘年にして三万町歩の農耕地を得、年生産額約八百万圓の数字はこの間の努力を如實に物語つてゐるものであらう。しかも今は三十万町歩位の農耕地があるといふ。そしてこれに向つて今もなお營々と努力は續けられてゐる。樺太開墾の一つの障害となつてゐる食糧問題に解決を與へる日も近いことであらう。こゝにその実兵として勤勞開墾に従事する人々の手記を録して、皇土開拓の熱意に燃えて敢闘する人々の姿をおたへしよう。

こゝは樺太の中里といふ小さな移民部落である。平原の彼方此方には未だ夜も明けぬ頃頃から若者の

ずるといふやうに、商賣人の生活の中にもいろ／＼な角度から法律が食ひ込んで来たわけだ。

その他、勤め人の場合でも、以前のやうに、これ／＼の條件で雇ひをせよ、解雇はせよといふいふなくなつてゐる。十四歳から四十歳までの男子や、十四歳以上二十五歳未満の女子で特別の技能、技術、経験を有する者が就職する場合には、勞務調整令(昭和十一年勅令第三十八号)によつて不利益な方面への雇入れを排斥し、學校を卒業して、さて勤めやうとするや學校卒業生使用制限令が控へてゐる。工業關係の學校卒業生は國家が最も必要とする方面に振り向けられ、入社して月給を貰ふ後になると、社社經理統制令や賃金統制令がまたたき、月給にも賃金にも官制にも大體の押付けがきめられて、おそみな昇給などは許されませぬ。どうもこゝの會社は給料が安いからと、自分のことばかり考へて他の職場に移らうとするし、勞務者の場合は國民勞務手續法が物をいひ、軍に、移動を命ずるばかりでなく、今後と前にも出た勞務調整令によつて理由なく退職するものも制限されませぬ。

徴用令の範圍が擴大され、婦人でも未婚なら十六歳以上二十五歳未満のもの、お國で必要とするときは、いつでもお召になつなければならなくなつた。有資格者ももちろん、無資格者の若しとも、外國籍國籍に參加して、一世帯の實をあげるとき、勤勞調整令といふものも近く制定されることになつてゐる。

法律に先廻る 例口者

さてこのやうに、國家の生活にも、商人の生活にも、勤め人の生活にもまた、有資格者の生活の中にもいろ／＼の法律が、ぐんぐん食ひ込んでくる。國民は自分のためにももちろん、國家、民族のためにも今までのやうに、法は専門家にまかせておけば済まされなくなつたわけだ。

もとより、國家としては、國の存立に必要なものはこそ出した法律なので、これらがうまく運用されなければ、そのために國の力が弱まつて、國の存立が危くなることには違ひない。しかも、今日水さ／＼に出されてゐる法律は、私どもの日常生活に干かに觸れて来るものだけに、國

民としては、その法律の生れて来た事情をよくわきまへて、進んでその運用に協力しなければ、これらの法律の米の御厄介をおけることにはきまが、ドイツが今日自み／＼やうな、かくたつた戦争を遂げてゐる理由は、もちろん空軍や機械化部隊の進んだこととありませぬが、更にその一つの理由は、ドイツに於ける法律上の規定が他のヨーロッパの諸國に比べてはるかに優れ、國民がこれを使ひこなして、國內統制を整へてゐる點にあることを見逃してはならないと考へてゐる。

いま、我が國では、戦時勞務法を強化するために、國家總動員法に基づいたい／＼な規則や命令が相次いで出され、そのために國民は前に述べた所でも仰るやうに、ある程度生活の自由を失つられるやうになつてゐる。國の力を養ひ、眼前の難局を突破してゆくために、これも止むを得ないことで、かうした窮屈さや煩しさは克服してこそ、國內の秩序も保たれ、一億國民が一人となつて外國を打ち倒すことができるので、特に今日をなぞして、私どもも止むを得ないやうなものはあります。さうしてはならぬ。といふ法律や規則に對して

して、私どもの生活を進んで戦時化しなければならぬといふことです。よく『一』を聞いて十を知る例口者』といふことをいひますが、今日は、國民のすべてが法律に對しても一を聞いて十を知るとなつてゐる。いので、例へば、國家が戦争に必要な勞務力を確保するため、いろ／＼と勞務統制に關する法律を出してゐるとき、一人一借丈夫な主婦が、大きな袋をもちながら、八方手を廻して女中を雇つたりしてゐるのを、決して一を聞いて十を知ることがいへませぬし、このやうな場合に、假りに『女中使用制限令』といふやうな法律の御厄介にならなければ、戦時生活への切り替へができませんといふやうなことは、法律に先廻りするものとはいへませぬ。

國民が、あらゆる法律の精神をよく知り、法に遵ひ、進んで法に先んじて、今日の生活を戦時化し自らその不自由を堪へてこそ、初めて困難な物資の調達も、生産力の擴大も、物の溜りかた配給も行はれ、備々に強化する國際情勢に對する國防國家が變かされて、將來に備へられ國民の利益、民族の幸福を期待することができるといふので



地聖岡 近附小太樺

民の人々の耕作をする。我々は限りなく大自然の恩恵に感謝し、拓土の方々が營々として生産に邁進してゐる姿を見て眞に生中であるその日その日を憂つてゐるのである。かくして、我等は不断不休の努力を傾けてゐる。あるが、もし、我等とを同じにする者から來り拓け、ホトゾルを。



赤城山麓に草刈奉仕

戦場に働かざる者をして食せしむるは、農家の命なり。農家の命は、農家の手不足な草刈奉仕に必要なる肥料の自給のためには、野山に生ひ繁る草を利用するのが一番手近かで良い方法です。農家が手不足な

ら若い者は、草刈奉仕をしようではありませんか。草刈奉仕の一日を終へた群馬県赤城山麓村増産報奨挺身隊の青年男女

縮小型模しらす
『ネーミングが定まらぬが43、5-1』

代時空航
『一歩一歩進んで心算とツキでこれ』

コンラプの行進新展
『平大川中 梨山』

とひ魚も航空日のため一役買つて
『山久五郎』

宮田週刊新聞

「問」カタハルトといふのはなんですか
(岡山 木内)

「答」カタハルトとは飛行機を出発させる装置で、射出機ともいわれるものです。飛行機が空中に浮き上るには相當の速度を要しますが、その速度を得るために地上を滑走することが必要なのです。この地上滑走距離を短縮する目的で、外から飛行機に速度を與へる機械的設備がこのカタハルトなのです。ですから、普通には船體上に設けられ、水上機や飛行機を載せる陸軍と、長さ約四、五メートルのレールと、牽引車を押し進める装置とから成り立っています。

「カタハルト」の大きさは種々ありまして、二トンの水上飛行機を時速百キロの速度で射出する程度のもので、十六トン飛行機を時速百六十キロで射出するものまであります。このカタハルトの動力は、主として蒸氣動力によつておこなわれます。この装置は船體上にのみ設けられるとは限りません、陸上飛行場に設備されることもあります。

「問」将来航空兵を志願したいと思ひますが、身體検査の標準をお教へ下さい
(秋田 川本)

「答」陸海軍とも年齢によつてそれなりの標準があつて、志願者心得に詳しく出ていますが、飛行機搭乗員、特に操縦員となるのに必要なことは、まづ次の三つの適性です。

- (一) 身體各部の器官が健全なこと
 - (二) なかでも目、耳、鼻、肺などが大切
 - (三) 運動神經が發達してゐること
- 目、耳、手足など各部が、いつでも、自由に、機械に動かねばなりません。
- なほ志願手續その他、詳細は市風町村役場でおかり下さい。

セミライ F型
F8.5 X-H F4.5
¥88.00 - ¥101.00
(カタロク 有価証券)
東京・銀座西六ノ五
富士光商事株式会社
電話部課 3361・4643

ライツックス

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 十月
- 一日 興亞奉公日
 - 二日 けふから金曜特別回収
 - 三日 今後國民義務手帳がなければ動けなくなる
 - 四日 定額貯蓄貯蓄金制度
 - 五日 軍免祭
 - 六日 大政翼賛會生れて満一年
 - 七日 大政翼賛會生れて二年
 - 八日 大政翼賛會生れて三年
 - 九日 大政翼賛會生れて四年
 - 十日 大政翼賛會生れて五年
 - 十一日 大政翼賛會生れて六年
 - 十二日 大政翼賛會生れて七年
 - 十三日 大政翼賛會生れて八年
 - 十四日 大政翼賛會生れて九年
 - 十五日 大政翼賛會生れて十年
 - 十六日 大政翼賛會生れて十一年
 - 十七日 大政翼賛會生れて十二年
 - 十八日 大政翼賛會生れて十三年
 - 十九日 大政翼賛會生れて十四年
 - 二十日 大政翼賛會生れて十五年
 - 二十一日 大政翼賛會生れて十六年
 - 二十二日 大政翼賛會生れて十七年
 - 二十三日 大政翼賛會生れて十八年
 - 二十四日 大政翼賛會生れて十九年
 - 二十五日 大政翼賛會生れて二十年
 - 二十六日 大政翼賛會生れて二十一年
 - 二十七日 大政翼賛會生れて二十二年
 - 二十八日 大政翼賛會生れて二十三年
 - 二十九日 大政翼賛會生れて二十四年
 - 三十日 大政翼賛會生れて二十五年
 - 三十一日 大政翼賛會生れて二十六年

新らしき息吹

南佛印シロン



佛印にも華僑の半分はシロンに集つてゐるといわれるが、その華僑の中心地「七府公所」



シロンは米の町、南佛印の大平野で獲れる米が山のやうにこゝへ集つてき、こゝから運出される



内地の皆さんが食べる外米は大抵佛印米、例の細長い形をしたのも本場の米屋さんでは産地別で備が違ふ



シロンとは安南語で「大市場」の意である。華僑が自力で立ち立て自力で繁華な町とした大市場である。國家の背景を持たず、或る時は七匪になやまされ、或る時は現地政府の壓迫を受けながらも、幾千年の歴史に鍛へられた支那人の性格が立派に實を結んだ偉大な移民の姿でもある。

この街を歩く誰もが陥る錯覚は身の南佛印に在るを覺えないことである。着物は支那人の着物であるし、商店の看板は見馴れた漢字で彩られ、言葉は安南語より稍々堅い抑揚を傳へ、一歩裏街に入れば支那街特有の臭気さへ吾々の感覚を捕へて来る。

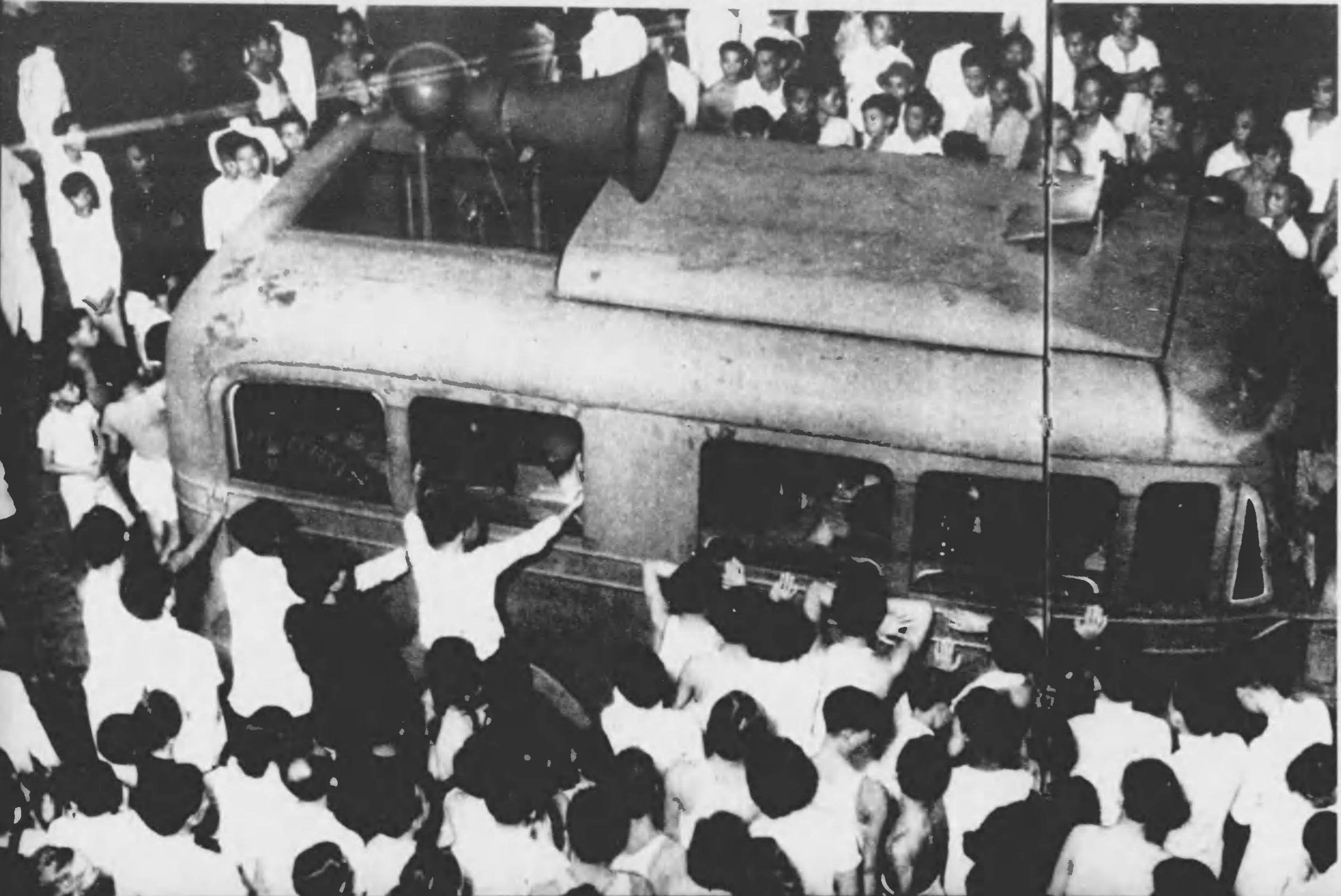
こんな町が小バリーと呼ばれる程フランス化したサイゴンから僅か一里そこ／＼のところに繁榮してゐるのが不思議なくらい對蹠的に思はれてならない。東と西の文化がこんなに近い所で各々の特徴を生かし、ながら、それが他の面では矛盾を感じさせないことが、或ひは佛印の眞の姿かも知れない。

この町は文字通り米を中心とした經濟によつて動かされてゐる。それは單に佛印のみならず世界的な擴りを持つてゐるのである。安南人がいふ大市場とはよくも名附けたものである。こゝに住む華僑は出身別に廣東、福建、海南、潮州、客家(出身地のはつきりしないもの)の稱(組合の意)と呼ぶ五つの團體によつて統制され、それ等の最高機關として存在するのが七府公所である。七府公所は華僑の自治最高機關であると同時に又對外的な役割も果してゐる。經濟商業方面を總轄するものには南折中華總商會がある。

曾ては抗日都市であつたこの「華僑の町」にも、今は日本の主張に耳を傾け、日本との協力といふ方向に進まうとする人々が大次第に多くなつて、苛立つた空氣が和らいで行くのが日々強く感ぜられてゐる。

撮影及記事 佛印派遣軍報道部

慰安と軍需を兼ねてゐる派遣軍自衛隊の履車自動車とさ／＼街路に乗出し、集まる市民にレコードをかけてやつたり、自衛隊の軍樂などを話しかける



シロンの目貫通り、流石華僑の町だけに近代建築もすべて支那風であるのが目につく



海動の終観測船



▷ 凌風丸の全貌。氣象観測船としては、凌風丸の外に中央氣象臺には黒潮丸、觀瀾丸、朝潮丸（何れも小型）、海洋氣象臺には存風丸がある。

船にも旅客船だとか、貨物船だとか、いろいろあつてその数も非常に多いが、特殊の任務をもつ観測船はさう澤山はない。わが國では、快風丸、蒼鷹丸、春風丸、凌風丸等がそれぞれ特殊の施設をもつ観測船として活躍してゐる。外國では各國とも競つて観測船を建造し、海洋調査に乗り出してゐるが、戦争中の今はどうしてゐる事やら。たゞ特殊の任務についてゐるならば充分に察知される。

観測船とは、たゞ単に海の表面の状態を調査するばかりでなく、深い海底までも探査し、時には遙か上空までも調査することがある。これら科學的調査の結果は、水産、氣象、海運又は化學工業その他國防の上にもいろいろと利用されるのである。誰でも知つてゐる通り、海は陸に對して二倍ほどの廣さをもつその資源は甚だ大きい。殊にわが國は、四面環海で海の資源から大なる利益を受けてゐるのだから、なほ更観測船が必要である。

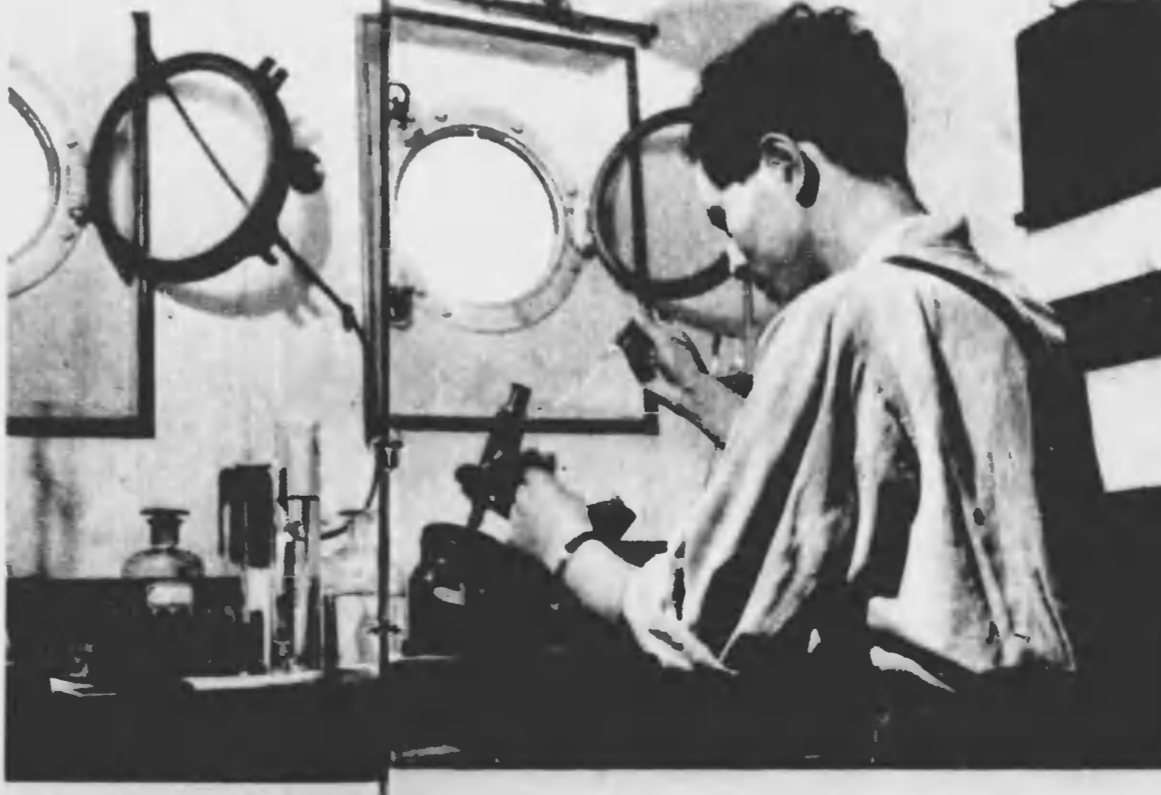
▷ 凌風丸には六人から八人の観測員が乗組んで日本近海に氣象観測の科學的な網をはる。観測員の氣象観測。

中央氣象臺の凌風丸は孤島の観測員に對する補給用務に兼ねて以上のやうな目的に添ふやうに建造された千二百噸ばかりの船である。船として小型ではあるが、航続日數三十日に耐へ得るから廣い海面を十分に調査することが出来る。船上には氣象、観測器械が取り付けられてをり、氣壓、氣温、風向、風力、雲等の氣象要素を毎時観測して定時に中央氣象臺へ電送し、天候報告資料に役立つ。いは、海上の移動測候所の役目をしてゐるわけである。

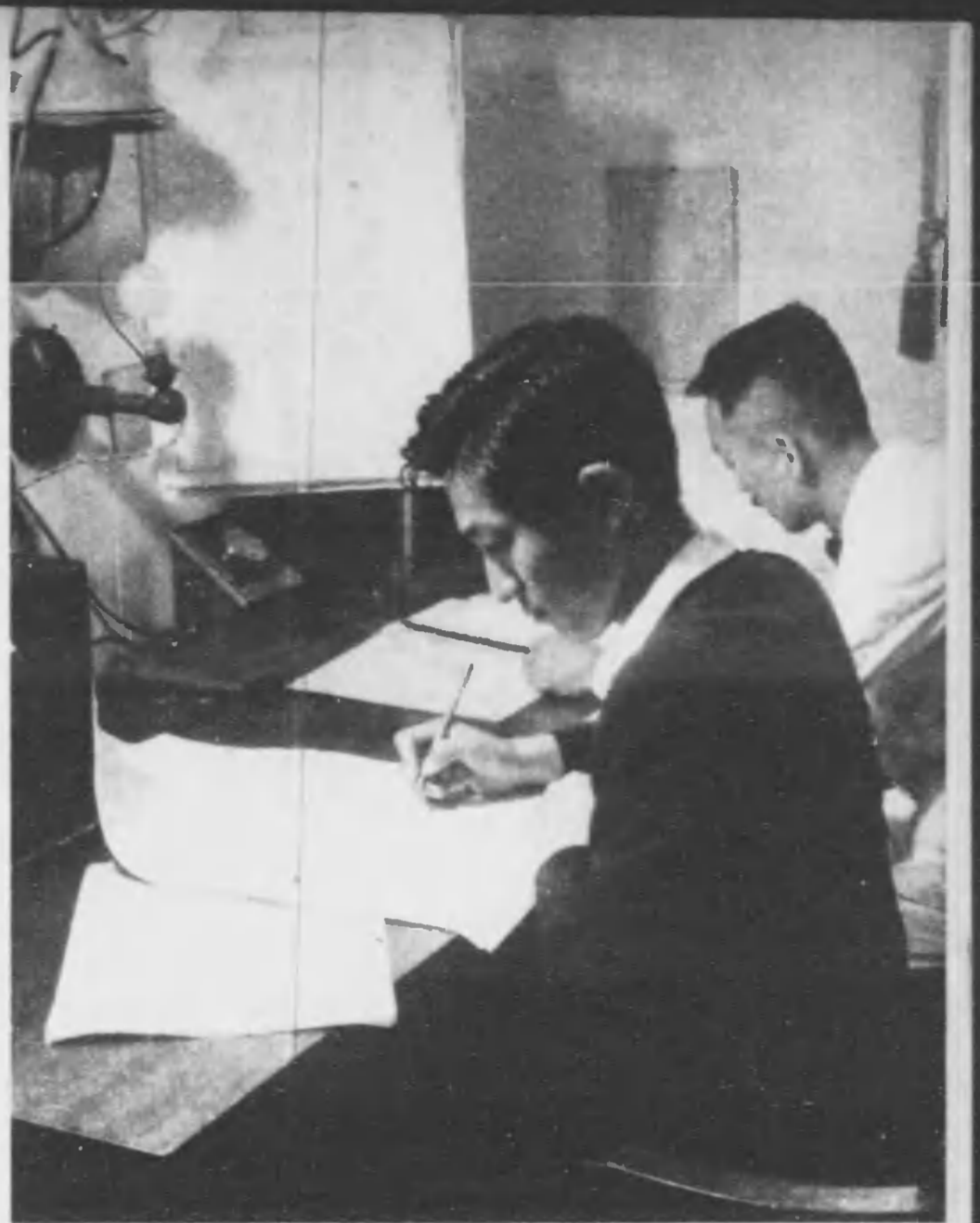
海洋観測器械は完備され、それ等から得る資料を研究するため化學實驗室の設備もある。この器械を使つて水色、透明度、水温を測り、採水をする。測温、採水といつても表面ばかりのものでなく、いろいろの深さで行ふのである。プランクトンの採集採泥、又は海流なども調査してゐる。観測船の作業は極く地味で、又容易のやうに思はれるが、いさやつて見ると仲々並大坂の事ではない。

観測船凌風丸船長 中野健吾
観測技師 中野健吾

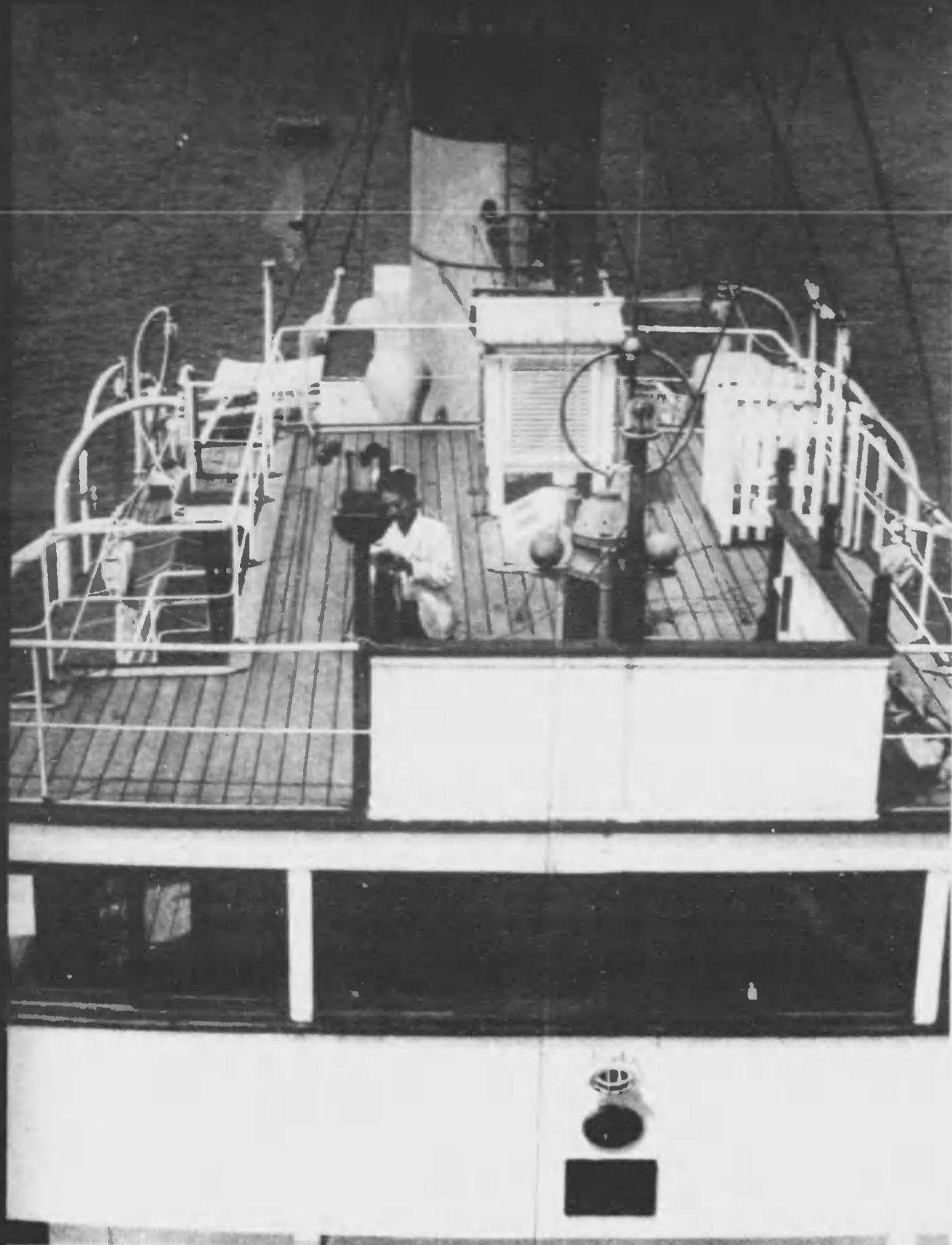
▷ 採水機で深海から水をとつて貯水罐に貯へる。これは持つて歸つて詳細に科學分析されるが、簡單なものは船中では行はれる。また採水器には寒暖計がついてゐて、深海の水温を測ることが出来る。

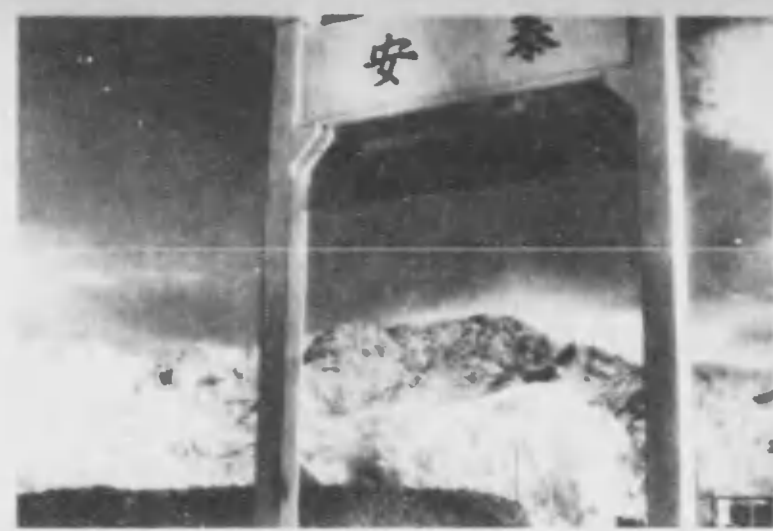


▷ プランクトンネットを船から下して、プランクトンの採集。



▷ 氣象臺から電送されてくる通信をうけて天候圖の作成。





泰安から見た泰山

昔から支那國民の信仰の的となつてゐる泰山は、支那の富士山である。この山は、『泰山鳴動風一匹』、『國を泰山の安きに置く』、『義は泰山より重く、死は鴻毛より輕し』などと、今まで、我々の日常の會話に使はれてゐる程日本でも有名な山である。

泰山は山東省濟南の南方、津浦線沿線にある。

この山が、かくも有名になつたのは、この附近は、山といへば草山ばかりで、その中に聳える岩ばかりの泰山が、この邊りから興つた文化人にひどく大きな感動を與へたためらしい。巖然、峨々、といふ殿しい形容もこの山による他なかつた。そして、泰山が事ある度、その文書に引合に出されて、『東洋の泰山』になつて終つたのである。

孔子の生れた曲阜も近く、頂上には孔子廟が建てられてゐる。參拜の登山者も多い。

新中國は泰山の安きに 孔子祭も賑しく



泰山の頂上

撮影 北支派道軍報道部

孔子廟まで行く石壁の山道、昔ながらの山籠も行く

孔子は、支那の生んだ世界三聖の一人である。その教へが日本に與へた影響も大きかつた。

今でも、孔子は知らなくても、『子曰く』で始まる論語の一句か二句かは、先づ大いの人が、何となく覚えこんでゐる。

孔子は、紀元九百九年の八月二十八日魯の國、即ち今の山東省兗州曲阜に生れた。

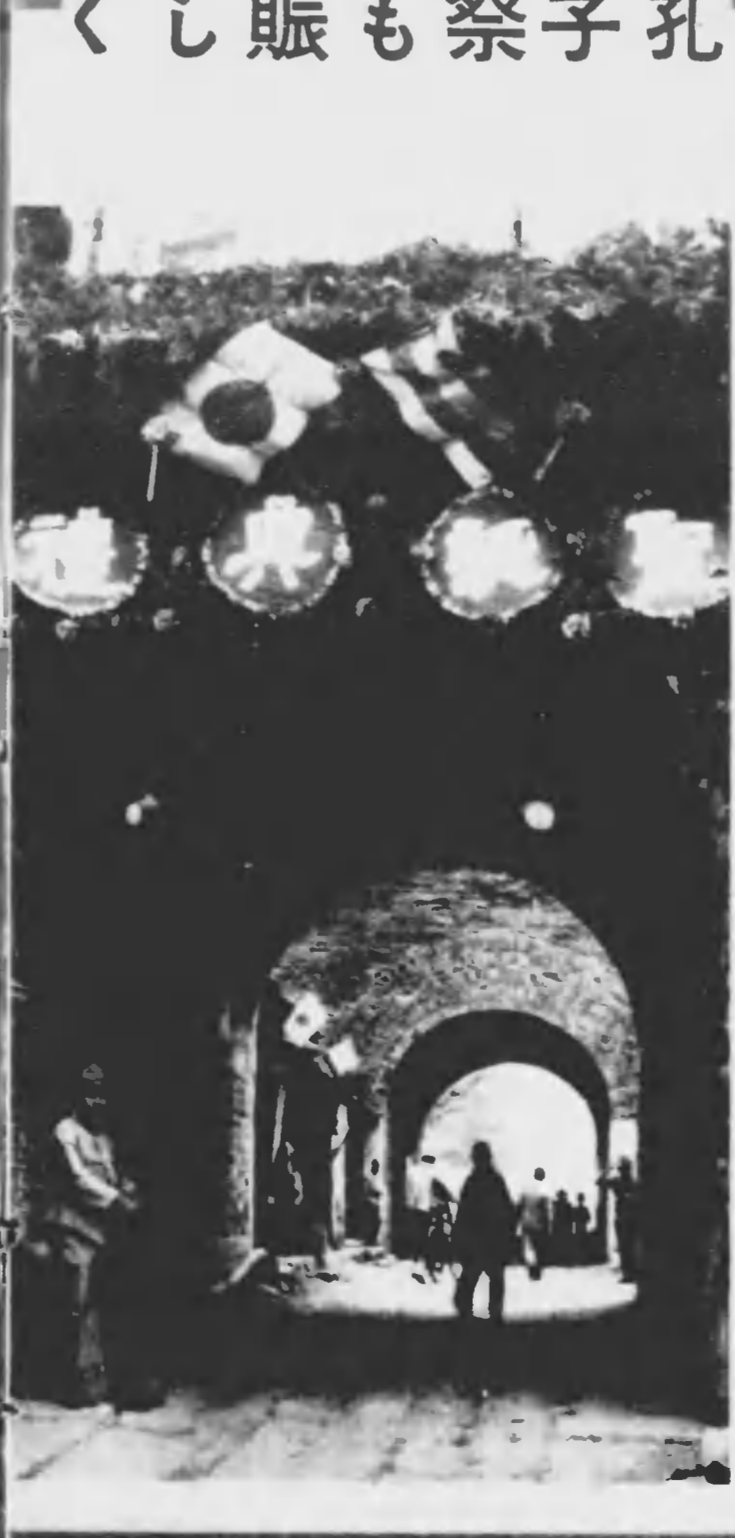
孔子は、實生活に即した偉大な哲學者、教育家であつたばかりでなく、政治家でもあつた。五十歳の時司法大臣に相當する重い地位について宰相の代りを勤めたと傳へられる。

門下實に三千人、六藝に通じる者七十餘人に上つたといふ。お弟子は『先生に及ばない事、階段をつくつて天

に上れないやうなものだ』と支那一流の大形容で心服してゐた。

『論語』『春秋』などの著述は、今日なほ不朽の生命を保つて、後人に深い感化を及ぼしてゐる。日本でも、徳川時代頃からの武士は、殆んど『論語』を習つた。そして西郷隆盛も乃木將軍も、少年時代には『子曰く』と毎日大きな聲で、論語の素讀をし、身を修め、世を治める學問をしたのである。

新中國の治安確立とともに永らく中絶してゐた孔子祭は復活した。偉大な孔子様の遺徳を讀へる民衆は喜色溢面、百里の道を遠しとせず參拜にやつてくる。新らしい中國が泰山の安きに置かれる日も近い。



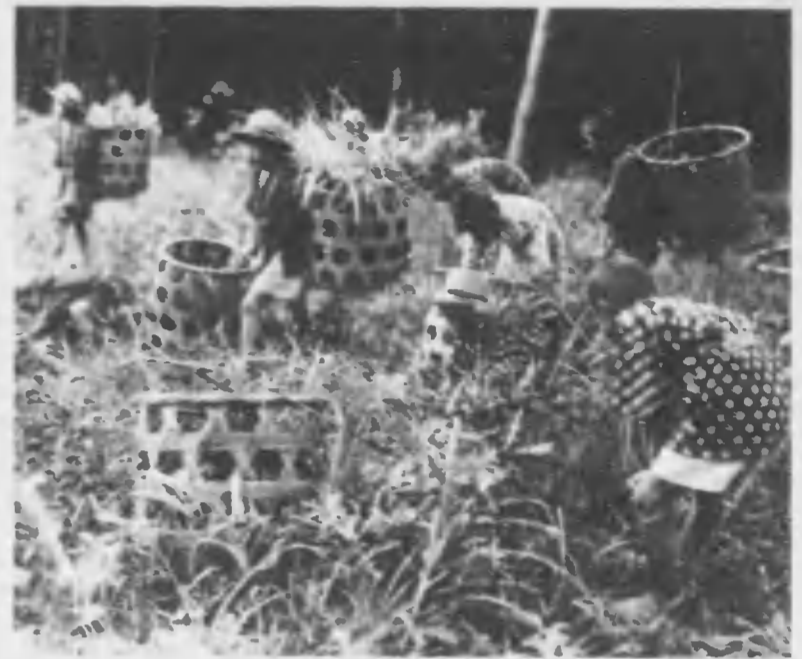
⇒ 戦火のために久しく中絶してゐた孔子祭は新しい支那の復興とともに昨年から復活したが、今年も亦孔子様が生れた去る八月二十八日その生地曲阜で盛大に行はれた

□ 『聖誕典禮』孔子祭に賑ふ曲阜の入口、曲阜城門には孔子廟に參拜する人々が疎雑とめかける

撮影 杉本且陽

銃後のカメラ

半纏の軍列部隊
 茨城県 岡田富栄也
 茨城県茨城郡山ノ庄村寄居部の子供達は、このほど子供会で「僕らは今時長袖長丈の浴衣などはいらない、小さくなつたものは襦袢に替はして着ようではないか」と申合せ早速実践、この半纏を浴衣に及んでいま軍需のまじりに見せてゐる。



商報運動に協力しよう
 岡崎市 岩田きみよ
 配給消費の圓滑化、合理化を目指して展開されておる商報運動も消費者側の理解と協力がなければその目的を達することはできない。岡崎市横石學区の子供青年團ではこのほど婦人常會を利用して商報運動に關する紙芝居を實施、團員の自覚を促しました。

先週六十年記念祭
 岡崎市 田中 善徳
 颯風を巻いて押寄せる元の大軍をむかへ、神風の加護の下に國民一致の體當りをもつてこれを海底の蕨屑と擊滅してから今年は六百六十年、この意義ある年を迎へて由緒ある博多博覧会は九月一、二の兩日博覧打關、領國國家の數々の催が盛大に行はれた。

復習室

- 本報からあなたは何を學んだてせうか。
- 1 こんどの興亞奉公日を機會に是非協力實行しなければならぬことは？ (14頁)
 - 2 樺太がわが領土となつてから何年になりますか。二十八年？三十二年？五十二年？ (2頁)
 - 3 いよゝ、國民勤勞報國隊が結成されることになりました。かりにも日本國民なら男子は〇歳から〇歳まで、女子は〇歳から〇歳まで、原則として一年に〇日は勤勞奉仕をする義務があります。 (9頁)
 - 4 エゾマツ、トドマツ、カラマツ等は主に何の原料になりますか？ (2頁)
 - 5 永く預けておけばおほくほど利廻りのよくなる貯金を十月一日から郵便局で取扱ひます。何といふ貯金でせうか？ (15頁)
 - 6 ツンドラといふのは、水蘚の腐つた塊りがじめ／＼と水を含んだもの。大昔の樹木や雜草が土と一緒に固つて、見石炭と見分けがつかない。極北の水が植物性の脂を濃厚に含んで石油状になつたもの。 (7頁)
 - 7 そら豆はいつごろ蒔けばいいですか？ (17頁)
 - 8 「泰山鳴動して鼠一匹」といひますが、さて泰山とは？ (22頁)
 - 9 樺太には無蓋車にあるといはれるツンドラから一體どんなものが製造されるのでせう？ (7頁)
 - 10 ショロンとは、アメリカが考へ出した靴の代用品？イギリスの有名な政治家？南佛印の重要都市？ (18頁)
- 一問十點としてあなたは何時でしたか。



★ 復習室
 昨冬が沙漠の結核から、一足踏みはばくらひまでもぐり込んでしまふツンドラ地帯を平氣で疾風してゆく馴鹿、だが本當の力を發揮するは多である。極北の白皚々たる雪原を五十貫もの荷をつんだ橇をひいて一日に二十五里も走破する時の風爽たる姿、そこに極北の輪送交通機關の本領がある。

寫眞週報 (茶藨)

昭和十六年九月三日印刷發行
 東京市麹町區
 丸の内三ノ二
 内閣印刷局
 東京市麹町區大手町

所 込 申	價 定
内閣印刷局發行課 電話九ノ内(28)三五一九 郵政省東京一〇〇〇〇	一部 十 錢
▲郵約配送希望の方は一部十錢(外國郵便に依る地域は十九錢)の割合を以て前金を添へ(掛申込み下さい)	
▲特大號の場合は其の郵便物拂込金より差額を申受けます	
全國各地官報販賣所 書店・驛賣店 新聞販賣店 寫眞材料店	

開業 明治十二年八月
 資本金 七千五百萬圓

本社 東京市麴町區丸ノ内一丁目

東京海上火災保險株式會社

營業種類

海運 海上 自動車
 火災 送子 盜難
 森林 傷害 航害
 利益 風水 航害

支店 出張所

大阪 神戸 名古屋
 東京 廣島
 福岡 新東京
 上海

明るく元気で働きなせう



2倍も3倍も働かねばならぬ
 い此の際です!
 かぜだ: 頭痛だ:
 のお手當は効めが
 速くて後害がない
 ノバボン錠で...
 一四十錠・一圓一

感冒にも頭痛にも

無



欬



勤

で!

町興業株式会社東京支店
 店南橋本五丁目 株式会社
 町本橋本四丁目 株式会社
 店南三光 株式会社